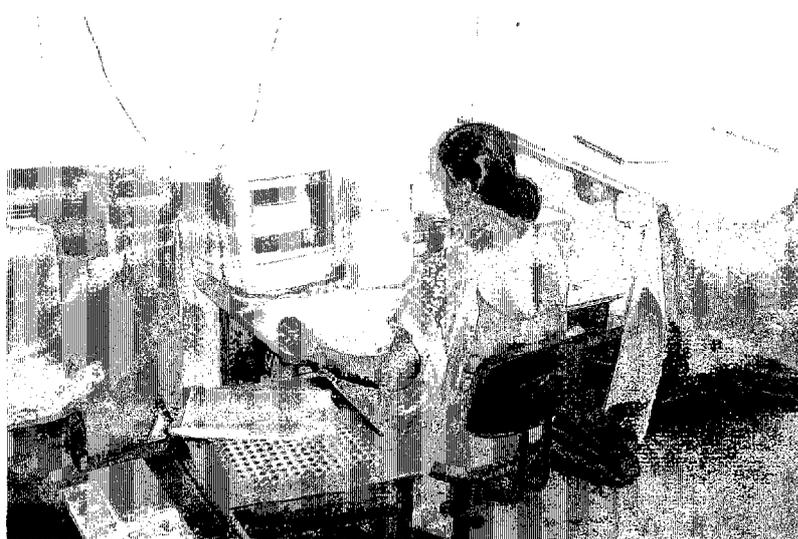




WRBにおけるS/W協議

Chairman及び担当職員



WRBにおけるデータベース  
入力作業状況

Colombo



WRB事務所

Monaragala



簡易水道利用状況

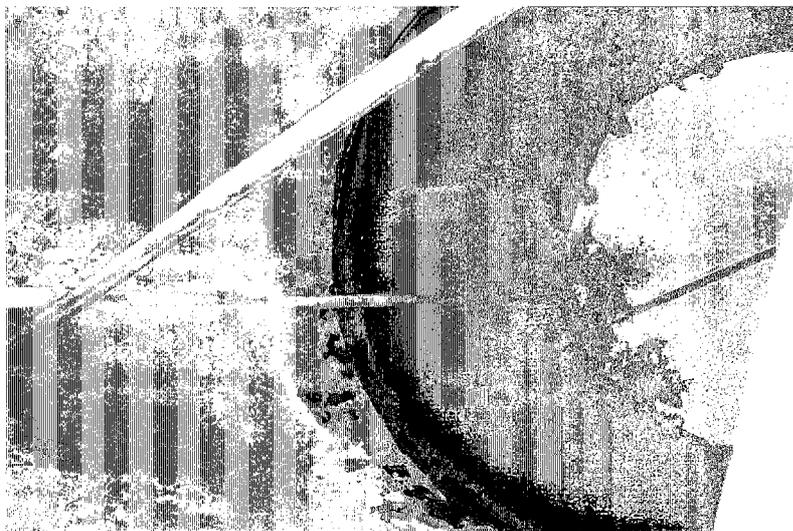
Hambantota



病院の敷地内に設けられている手掘りの浅井戸

病院の先生とカウンターパート職員。

Rural Hospital  
Atimal  
Monaragala



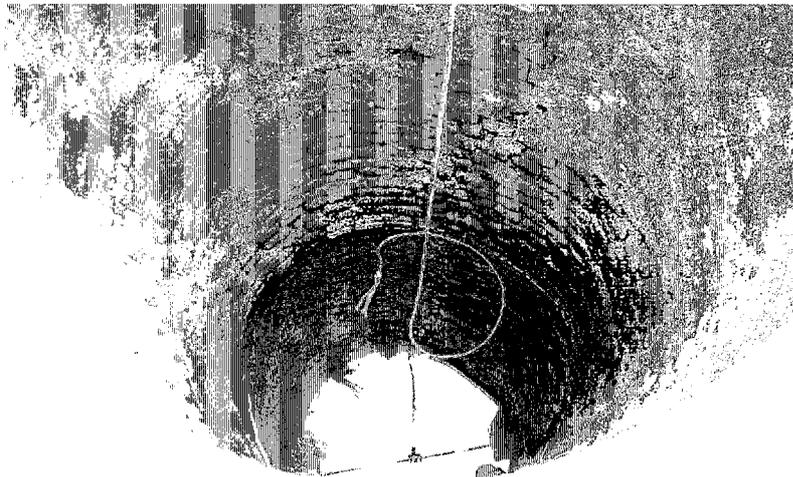
一同上

水は白濁し、水面に虫が浮遊している。



手掘り井戸

井戸の構造はどこでもほぼ同様の作り方をしている。深さは一般に5～6 m程度。



一同上一

井戸内の状況。

井戸壁は、レンガでライニングされている。



ボーリングによって得られた井戸から水を汲む住民

手押しポンプはインディアンマークⅡタイプが多く使用されている。

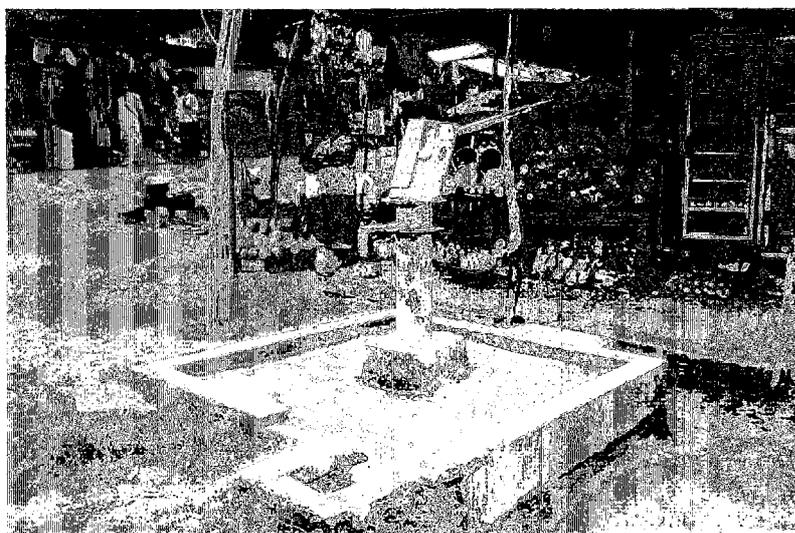


Monaragala西部の典型的な丘陵風景



典型的な水田耕作風景

Hambantota



乾季の間水が枯渇し、利用できない井戸の例

Kataragama



自噴温泉

温度は約38～39度。

Mahapalassa  
Hambantota



主要河川の状況

Kitaragama  
Monaragala



灌漑用貯水池

現地の人々はタンクと呼んでいる。  
調査地域内には、昔からこのような貯水池が数多く作られている。

Hambantota